



あきやま けんたろう  
**秋山 賢太郎**さん

● 氷室小6年  
**サッカー選手を  
目指して**

ぼくの将来の夢は、プロのサッカー選手になることです。  
ぼくは、氷室小のサッカー部に入っています。毎日学校の休み時間に練習をしたり、毎週火曜日と休日の週2回、サッカー部の仲間たちと練習をしたりしています。  
ぼくの尊敬する長友選手のように、足が速くて、ボールさばきが上手になりたいと思っています。そのために、速く走る訓練や素早いパス、正確なシュートの練習をがんばって、もっともっと上達したいです。そして、いつかは、自分の夢をかなえたいです。

**みんなの広場に  
出てみませんか？**

「すてきな仲間たち」「めおと人生」に登場していただける方を募集しています。自薦・他薦は問いません。  
※「すてきな仲間たち」「めおと人生」は隔月で掲載します

■ 問合せ 政策調整課広報広聴係  
☎(20)3037

Q ご結婚何年目ですか  
◎ 昭和36年に結婚し、今年で51年目です。  
Q これまでで印象に残っている出来事は  
◎ 良妻を家族に迎えるにあたって、家を建て替えたことをよく覚えています。  
◎ 大変なこともありましたが、必ず味方になって助けてくれたことです。  
Q 夫婦円満の秘訣は  
◎ 思いやりの気持ちをもって、よく話し合うことです。  
Q 今後の抱負は  
◎ 良これまで仕事中心の生活を送っていて、家のことは妻に頼りきりでした。今後は自分の時間をもちつつ、二人で過ごす

**めおと人生**  
meoto life

牛久 良一さん(76歳)  
ときこ 時子さん(77歳) 中町



**相手の立場になり、話し合っ**

◎ 時間を大事にしたいです。  
◎ 時まずは健康に気を付けて旅行へ行くことはあまりなかったもので、これからは温泉へ二人で行くのも良いですね。  
◎ 若者へのメッセージ  
◎ 自分の意見を言うのと同じくらい、相手の気持ちを考えることが大切です。人の立場に立つてお付き合いのできるようになってほしいです。  
◎ 現在も忙しく活躍する良一さんと、温かく支える時子さん。いたわり合い、尊敬しあっているお二人でした。  
◎ 牛久さんご夫妻、これからもお幸せに。

**今回の表紙 「第8回さのマラソン (フルマラソンのスタート)」  
(運動公園陸上競技場)**



今回も皆さんの温かい声援と交通規制へのご協力のなか、2,700人を超えるランナーが強風が吹く佐野路を駆け抜けました。  
平成25年が始まります。今年も広報さのをよろしくお願ひします。

# ハランデル・デビッドさん

(作原町)



○プロフィール  
 1978年、イギリス育ちの34歳  
 1997年、東北大学に1年間留学し、1年で帰国  
 1999年に再来日し、現在に至る  
 合気道4段  
 佐野合気道会代表



## 合気道に生きるイギリス人

ハランデルさんご一家が、佐野市作原町の里山で古民家暮らしを始めから、丸2年がたちました。

地域の人たちの暖かい人情の輪の中で、試行錯誤を繰り返しながらも、楽しく毎日を過ごしています。快くん(8歳)、澄ちゃん(4歳)、然くん(1歳)の3人の子どもたちは裏山でいつも冒険ごっこをしています。

ハランデルさんはイギリスのロンドン郊外、ベツコンズフィールドで育ちました。小学校1年生のとき、近所にあった合気道の道場に通い始めたのが、日本との運命の出会いでした。

合気道は大正末期に植芝盛平翁が創始した、空手や柔道と同じく、古武道を源とする武道です。たゆまぬ自己練習を通して内省を深める武道でもあります。

稽古が進むほどに、少年の胸に日本への憧れが大きく膨らんでいきました。

大学生になるのを待って、念願がなってきた。東北大学理工学部へ留学したとき、もうひとつ、日本で運命の出会いがありました。インフル



▲ 指導するハランデルさん

エンザに罹った彼を優しく看病してくれたのが、美樹さん、現在の夫人です。

イギリスに帰国後、大好きな日本で武道家として歩む決心をし、再来日してから早くも13年のときが流れました。

「田舎暮らしの不便さを楽しみながら、感謝の心を胸に、シンプルで心豊かな生活がしたい」と話すご夫婦は、作原の懐深い山里の中にしっかり根を張って、幸福が広がっているようです。

ハランデルさんは現在、佐野合気道会代表。市内で教室を開き、内省を深める武道にひきつづき取り組むとともに、その普及に励んでいます。

外国人でありながら、日本の合気道に魅せられ、指導者になるまでに至ったハランデルさん。今後のご活躍をご期待いたします。

(市民記者 河場)

## 市長からのメッセージ



新年あけましておめでとございます。市民の皆様には清々しく新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、本市のブランドキャラクター「さのまる」が、皆様の応援により、ゆるキャラグランプリで堂々の第4位となり、全国に本市を大いにPRすることができました。また、フィルムコミッション事業も始動し、ドラマや映画の舞台として本市の魅力が次々に発信されております。

今年は、総合計画中期基本計画の最終年度を迎えます。本市の立地優位性を最大限に活かし、地域経済の活性化に向け、産業団地の造成や企業誘致につきましても積極的に推進してまいります。将来にわたり持続的発展を遂げるための基盤整備を推進し、災害に強いまち、市民満足度No.1のまちを目指してまいります。

また、郷土の偉人、田中正造翁の没後百年を迎えますので、正造翁の功績を世界に発信し、正造翁の想いを広く問いかけてまいりたいと考えております。

今年には巳年です。巳は時刻にすると正午の直前、勢い盛んな状態を「巳の時」とも申します。本市もまさに「巳の時」、北関東の中新核的都市を目指し、更なる躍進を遂げる年にしたいと考えております。

皆様には、今年一年健康に十分留意され、心豊かな毎日を送られますことを心よりご祈念申し上げますとともに、本市の行政運営にご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

岡部正英